

17-402 「製造業の現場改善支援の進め方」 ～モノづくり企業を支援する力を高める！～

【研修のねらい】

経済のグローバル化やライバル企業との競争の激化など、国内の中小製造業を取り巻く環境が厳しくなる中、公的支援機関にはものづくり企業の収益性や優位性を高めるための実践的な支援スキルを習得しておくことが求められます。

本研修では、ものづくり企業の成果を高める現場改善支援を効果的に進める手順や手法について、支援事例企業の発表やケーススタディを交えながら実践的に学んでいただきます。

【時 限 表】

月日	時間	科目	内 容	講師（敬称略）
11月6日 (月曜)	9:10～9:30	開講式・オリエンテーション		純経営コンサルオフィス 代表 中村 純治
	9:30～12:20	中小製造業の課題と 生産現場改善のあり 方	中小製造業を取り巻く環境変化と直面する課題について再認識していただき、現場改善を支援する際にどのような視点を持つべきかについて、事例を交えて学んでいただきます。	
	13:20～17:30		<ul style="list-style-type: none"> ・製造業支援における公的機関の役割 ・生産管理の基本と工場診断の視点 ・5Sが定着化しない理由 ・現場改善の事例研究 	
11月7日 (火曜)	9:00～12:20	製造業支援で使いたい 工場の改善手法	製造業の現場改善支援を行う上で知っておきたい改善手法とその活用法等について、ケース演習等を交えて具体的に学んでいただきます。	
	13:20～17:30		<ul style="list-style-type: none"> ・生産現場の問題を発見する視点 ・I E・V Eの効果的な活用法 ・Q C Dの視点から見る改善活動事例 ・ケースで考える現場改善（演習） 	
11月8日 (水曜)	9:00～12:20	生産現場における 改善支援の実際 (事例研究)	中小機構・九州本部の企業支援において実際に製造現場の改善に取り組んだ事例企業の体験談をお聞きいただき、現場改善支援の実践ポイントを学んでいただきます。	
	13:20～16:30		<ul style="list-style-type: none"> ・現場改善に取り組んだ背景 ・改善活動で直面した課題と解決策 ・公的機関に対する企業側からの要望 ・質疑応答、講師からの助言など 	
	16:30～16:40	終講式		前掲 中村 純治 【事例企業 調整中】

※初日の講義終了後、受講者交流会（18：00～19：00）を予定しています。

※カリキュラムにつきましては、都合により一部変更する場合がございますので、予めご了承ください。

【講師紹介】 中村 純治（なかむら じゅんじ） 純経営コンサルオフィス 代表

大手家電メーカーや大手半導体メーカーのエンジニアを経て、2007年に中小企業診断士として開業。福岡県の商工会で経営窓口相談や経営革新計画の作成支援に携わった後、2010年より（独）中小企業基盤整備機構九州本部にて企業のモノづくり支援・経営支援に携わっている。経営戦略・知財戦略・技術戦略・経営組織・管理会計・マーケティング戦略等を中心とした技術経営（MOT）分野に強みを持つ。特に研究開発部門や生産工程部門の支援を得意としている。中小企業大学校直方校では工場管理者養成コースのゼミナール講師を務めている。